



安全データシート

1. 製品および製造者情報

| | |
|--------|----------------------------|
| 製品名: | 水性顔料インク FPG-GR |
| 会社名: | ローランド ディー.ジー.株式会社 品質保証部 |
| 住所: | 〒431-2103 静岡県浜松市北区新都田1-6-4 |
| 電話番号: | 053-484-1224 |
| FAX番号: | 053-484-1226 |
| 整理番号: | RDG00208J |

2. 危険有害性の要約

| | |
|-----------------|--------|
| GHS分類: | |
| 物理化学的危険性 | |
| 引火性液体 | 区分外 |
| 人健康有害性 | |
| 急性毒性(経口) | 区分外 |
| 急性毒性(経皮) | 区分外 |
| 急性毒性(吸入) | 分類できない |
| 皮膚腐食性・刺激性 | 区分外 |
| 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 | 区分外 |
| 呼吸器感作性 | 分類できない |
| 皮膚感作性 | 区分外 |
| 生殖細胞変異原性 | 分類できない |
| 発がん性 | 分類できない |
| 生殖毒性 | 分類できない |
| 特定標的臓器毒性(単回曝露) | 分類できない |
| 特定標的臓器毒性(反復曝露) | 分類できない |
| 吸引性呼吸器有害性 | 分類できない |
| 環境有害性 | |
| 水生環境急性有害性 | 分類できない |
| 水生環境慢性有害性 | 分類できない |
| オゾン層への有害性 | 分類できない |
| GHSラベル要素 | |
| 絵表示 | なし |
| 注意喚起語 | なし |
| 危険有害性情報 | なし |
| 注意書き | なし |



3. 組成及び成分情報

単一化学物質・混合物の区分: 混合物

| 化学名 | CAS No. | 含有量(wt%) | 官報公示整理番号 | 備考 |
|----------------------|-----------|----------|----------|----|
| | | | 化審法・安衛法 | |
| 色材(銅化合物) | — | 5 - 10 | — | *① |
| トリエチレングリコールモノブチルエーテル | 143-22-6 | 約 5 | (2)-436 | — |
| エチレングリコール | 107-21-1 | < 1 | (2)-230 | ① |
| トリエタノールアミン | 102-71-6 | < 1 | (2)-308 | ① |
| 有機成分 | — | 5 - 10 | — | * |
| グリセロール類 | — | 20 - 25 | — | * |
| 水 | 7732-18-5 | 残余 | 対象外 | — |

①: 労働安全衛生法の通知対象物に該当します。

(*は当社の機密情報のため開示できません)

4. 応急措置

| | |
|------------|---|
| 吸入した場合: | 毛布等にくるんで安静にさせ、新鮮な空気の場所に移動させてください。呼吸が困難な場合または呼吸が停止している場合には、直ちに人工呼吸を行い、医師の診察を受けてください。 |
| 皮膚に付着した場合: | 多量の水と石鹼で洗ってください。炎症の徴候がある場合は、医師の診断を受けてください。 |
| 眼に入った場合: | 直ちに、室温、低圧、清浄な水で15分以上、洗い流してください。眼の刺激が続くときには、医師の診断を受けてください。 |
| 飲み込んだ場合: | 吐き出すと気管支に入って却って危険が増します。医師の診察を受けてください。 |

5. 火災時の措置

| | |
|--------------|---------------------------------------|
| 消火剤: | 化学消火剤、二酸化炭素 |
| 使ってはならない消火剤: | 特になし |
| 特有の危険有害性: | 引火性はありません。 |
| 特有の消火方法: | 吸入器具以外の特別な方法を必要としません。爆発の危険性は無いと思われます。 |
| 消火を行う者の保護: | 必要に応じて適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用してください。 |

6. 漏出時の措置

| | |
|-----------------|---|
| 人体に対する注意事項: | 眼にインクが入らないように気をつけてください。手についたインクは水と石鹼でよく洗い流してください。 |
| 保護具及び緊急時措置: | 必要に応じて適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用してください。 |
| 環境に対する注意事項: | 下水に流さないでください。 |
| 封じ込め及び浄化の方法・機材: | スポンジなどを用いて液体を拭き取り、それを密閉容器に入れ、適切な方法で廃棄してください。作業の際には、換気をしてください。 |



7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策: 通常の手扱いは必要ありません。
- 局所排気・全体換気: 通常の手扱いは必要ありません。
- 注意事項: 眼や皮膚、衣服等に内容物が付かないようにしてください。また、内容物を飲まないようにしてください。
- 接触回避: 通常の手扱いは必要ありません。
- 安全取扱い注意事項: 子供が誤って内容物を飲まないように、子供を近づけないでください。また、内容物を飲まないでください。容器を分解しないでください。容器を強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、内容物が漏れることがあります。作業場は換気を充分に行ってください。

保管

- 保管条件: 容器は、換気良好な冷暗所に保管する。容器は酸化剤または爆発物とは一緒に保管しないでください。
- 容器包装材料: 適用外(本製品は、他の容器包装へ移し変えて保管することを意図されていません。)

8. 曝露防止及び保護措置

許容濃度:

| 成分 | 安衛法 管理濃度 | 日本産業衛生 学会勧告値 | ACGIH TLV | OSHA PEL |
|-------------|-------------|-----------------|----------------------|---------------------|
| エチレングリコール | 設定なし | 設定なし | 100mg/m ³ | 設定なし |
| トリエタノールアミン | 設定なし | 設定なし | 5mg/m ³ | 設定なし |
| グリセロール(ミスト) | 設定なし | 設定なし | 10mg/m ³ | 15mg/m ³ |

- 設備対策: 屋内作業所時は必要に応じて適切な換気(局所排気/全体排気)を行なってください。

保護具

- 呼吸器の保護具: プリンタにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。ただし直接内容物を取扱う場合、必要に応じて呼吸用保護具を使用してください。
- 手の保護具: プリンタにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。ただし直接内容物を取扱う場合、必要に応じて保護手袋を使用してください。
- 眼の保護具: プリンタにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。ただし直接内容物を取扱う場合、必要に応じて保護眼鏡を使用してください。
- 皮膚及び身体の保護具: プリンタにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。ただし直接内容物を取扱う場合、必要に応じて保護衣を使用してください。



9. 物理的及び化学的性質

外観

| | |
|-----------------|--|
| 物理的状态: | 液体 |
| 色: | 緑色 |
| 臭い: | わずかな臭い |
| pH: | 8.4~9.8 (20°C) |
| 融点・凝固点: | 0°C未満 |
| 沸点、初留点及び沸騰範囲: | 100°C以上 |
| 引火点: | 95°Cまでの測定において検出されない(Closed cup ,ASTMD3278) |
| 爆発範囲: | なし |
| 蒸気圧: | 有効データなし |
| 蒸気密度: | 有効データなし |
| 比重(密度): | 約1.09 |
| 溶解度(水): | ∞ |
| n-オクタノール/水分配係数: | 有効データなし |
| 自然発火温度: | 有効データなし |
| 分解温度: | 有効データなし |
| 燃焼性(固体・ガス): | なし |
| 粘度: | 5 mPa·s 以下 |
| その他のデータ: | なし |

10. 安定性及び反応性

| | |
|-------------|------------------------|
| 安定性: | 一般的な貯蔵・取り扱いにおいては安定です。 |
| 反応性: | 常温では反応性はありません。 |
| 危険有害反応可能性: | 有効データなし |
| 避けるべき条件: | 一般的な貯蔵・取り扱いにおいてはありません。 |
| 混触危険物質: | 酸化剤、爆発物 |
| 危険有害な分解生成物: | 常温では分解しません。 |

11. 有害性情報

※類似組成の試験結果

急性毒性:

| 経口LD ₅₀ | 経皮LD ₅₀ | 吸入LC ₅₀ |
|--------------------|--------------------|--------------------|
| >2000mg/kg(ラット)※ | >2000mg/kg(ラット)※ | 有効データなし |

| | |
|-----------------|--|
| 皮膚腐食性・刺激性: | 刺激性なし(ラビット、OECD 404)※ |
| 眼に対する重篤な損傷・刺激性: | 刺激性なし(ラビット、OECD 405)※ |
| 呼吸器又は皮膚感作性: | 皮膚感作性なし(モルモット、OECD 406)※ |
| 生殖細胞変異原性: | 陰性(エームズ試験による)※ |
| 発がん性: | IARC(国際がん研究機関)の発ガン物質(グループ1、2A、2B)に分類されている物質を処方構成成分として添加していません。 |
| 生殖毒性: | 有効データなし |
| 特定標的臓器毒性(単回曝露): | 有効データなし |
| 特定標的臓器毒性(反復曝露): | 有効データなし |
| 吸引性呼吸器有害性: | 有効データなし |

**12. 環境影響情報**

| | |
|------------|---------|
| 生態毒性: | 有効データなし |
| 残留性・分解性: | 有効データなし |
| 生体蓄積性: | 有効データなし |
| 土壌中の移動性: | 有効データなし |
| オゾン層への有害性: | 有効データなし |

13. 廃棄上の注意

当該法規(国・都道府県および地方の法規・条例)に従って廃棄物処理をおこなってください。
外部に委託する場合は、内容を明確にしたうえで、産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

14. 輸送上の注意

| | |
|------------|---------|
| 国際規制: | 該当しません。 |
| 国連分類: | 該当しません。 |
| 国連番号: | 該当しません。 |
| 品名(国連輸送名): | 該当しません。 |
| 容器等級: | 該当しません。 |
| 海洋汚染物質: | 該当しません。 |
| その他: | 情報なし |

15. 適用法令

| | |
|------------------|--|
| 消防法: | 該当しません。 |
| 労働安全衛生法(第57条の2): | 銅化合物を0.1%以上含有します。 エチレングリコールを0.1%以上含有します。 トリエタノールアミンを0.1%以上含有します。 |
| 化学物質管理促進法: | 該当しません。 |
| 毒物劇物取締法: | 該当しません。 |

16. その他の情報

用途: インクジェットプリンタ用インク

注意: 弊社の指定した通常の下条件下で、本品のふさわしい使用に対して、弊社の見解を表したものです。さらに、記載されているデータは、弊社の最善の知見に基づくものですが、情報の正確さおよび安全性を保障するものではありません。また、すべての化学品には、未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。特殊な取扱いには、この点ご配慮をお願いいたします。